エコマネジメント長野　総務部環境方針

総務部は、「エコマネジメント長野　環境方針」、「長野県気候危機突破方針」等を踏まえ、省資源・省エネルギーの取組を徹底するなど、部の事業活動に伴う環境への負荷の低減に努めるほか、施策の推進に当たっても最大限環境に配慮し、持続可能な脱炭素社会の実現に向けて取り組みます。

１　施設・設備の省エネルギー化の推進

○ 『長野県ファシリティマネジメント基本計画』（平成29年３月策定）に基づく県有施設の利活用の推進

・光熱水費等の経費の削減や維持管理業務の効率化・最適化

・県有施設における地球温暖化対策としての一層の省エネルギー化の推進　　など

２　事務の効率化の推進

○ 『長野県行政・財政改革方針2023』（令和５年３月策定）に基づく「デジタル技術の徹底活用等による公務能率としごとの質の向上」に向けた取組

・ニーズが高い行政手続き等からオンライン化の取組を実施

・ネクナビ2.0の徹底による「新たな働き方」の定着
（ペーパーレス化の推進、コミュニケーションの活性化）

・ＲＰＡによる定型業務の自動化など、ＩＣＴツールなどを活用した業務の改善

・上記方針を踏まえた時間外勤務縮減に向けた県全体での取組の推進、年次休暇の取得推進　など

○ 日常業務活動における省資源・省エネルギーの取組の推進

・電気、燃料等の使用量の削減

・庁舎等における節電の徹底

・コピー用紙等の使用量の削減

・グリーン購入の推進、可燃ごみ等の減量

・公用車使用時のエコドライブの徹底　　など

３　環境に配慮した取組の推進

○ 環境関係法令に基づく保有設備、物品等の適切な管理

○ 施設管理上の環境保全対策に組織として継続的に取り組める仕組みづくり

・施設管理・廃棄物処理等に係る適切な業務引継の徹底

・環境業務のポイントをまとめたマニュアルの作成　　など

○ 日常生活における環境に配慮した取組の推進

・地球と体にやさしいエコライフ活動の実践（階段利用、徒歩通勤など）

・エコドライブの実践、自転車や公共交通機関の利用、マイバッグの活用

・３Ｒ【リデュース（ごみを出さない）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化）】

令和７年４月１日

長野県総務部長　　須藤　俊一